

医学的記事（関連する多岐疾患を紹介していきます）

アレルギー・喘息関連疾患 Q & A

アレルギーと手の痺れ

投稿者：H子さん /石川県/女性

回答：清水 巍（たかし）

城北病院のHP「掲示板」に投稿された質問です。

【質問】

はじめまして。主人の転勤で今年から金沢に住んでいる主婦です。
去年の6月頃、初めて湿疹が指、手の甲に広がり、最終的には両足、背中、腰の顔を除く全てに湿疹が出ました。今年のはじめに金沢へ引っ越してから血液検査を受けたところダニ、ホコリがアレルゲンだとわかりました。今年3月頃には飲み薬と軟膏でかなり症状が治まりました。その後もずっと飲み薬を3種類服用していました。ところが暑くなりだした6月頃からまたポツポツと湿疹が出てしまい、現在は両手の指、腕、腰、背中、両足に見られ、油断して搔くと皮膚がボコボコと盛り上がってきます。現在、ホモクロミンとシークナロン、アイピーディ、ネオマレルミンを服用し、スチブロン軟膏を使用しています。湿疹も辛いですが、この一週間ほど左手の指にシビレがあり、起床時は指が曲がりません。しばらくすると曲げることはできますがバネ指みたいになっています。ペットボトルのキャップを左手で回すことが出来ません。右手は大丈夫です。これは湿疹と関係があるのでしょうか？または別の病気でしょうか？どこへ受診したらよいか迷っています。
ご指導おねがいします。

【回 答】

アトピー性脊髄炎と言う病気が最近注目を集め報告されています。
この病気かどうかまず診断を受ける必要があります。

当院の神経内科を専門とされ詳しい大川院長に診て頂くのが一番早く確
実です。電話で受付に「新患ですが詳しく診て頂ける時間帯を予約したい」
と言って予約（混んでいるので随分先になるかもしれない）されるか、総
合外来に出ておられる時に新患として大川先生希望ということで受診さ
れる（これは早い）方法があります。

アトピー性脊髄炎については

「従来、アトピー性疾患に伴って中枢神経が侵されるという考えは全くな
かった。しかし、成人期のアトピー性皮膚炎患者で特異な病像を呈する脊
髄炎が起こることを世界で初めて発見し、アトピー性脊髄炎（atopic
myelitis）と命名した（図）4）。

2000年に我が国で初めて全国調査を行い、アトピー性皮膚炎や気管支喘息、
アトピー性鼻炎などのアトピー性疾患に伴って脊髄炎を呈する患者が多
数存在することを明らかにした。さらに本症で脊髄腫瘍を疑われて生検を
された脊髄標本の検索により、本症の脊髄病巣が好酸球性炎症であることを
解明した」とされています。

グーグルの検索エンジンにアトピー性脊髄炎という文字を入れて検索す
れば同じHPアドレスに飛べますし、詳しい解説や情報を得ることが出来
ます。その他の神経疾患かどうかも診ていただけます。

お役に立てればと思い回答しました。

城北病院・城北診療所 内科、アレルギー科、呼吸器科
（日本アレルギー学会指導医・日本呼吸器学会認定医・指導医）
医師 清水 巍